

プレトラックアースターミナル付接地コンセント
プレトラックコンセント



施工・取扱説明書

品番：PTC/PTCA

第6版
2020年3月

このたびは、“プレトラックコンセント（以下、コンセント）”をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 施工前・ご使用前にこの施工・取扱説明書をよくお読みいただき、正しく施工してお使いください。
- 施工後は施主様に商品説明をおこなってください。
- 本施工・取扱説明書の所定欄にご購入店もしくは施工会社名を記入の上、施主様にお渡しください。
- 本製品はトラッキング現象の初期段階を検知し、電路を遮断する器具です。遮断によって起こる2次的損害について、当社は一切のその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって生じた故障など、当社は一切のその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本施工・取扱説明書に記載されている仕様をはじめとする各事項は予告なく変更することもありますので、ご了承ください。
- 本施工・取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。施工前・ご使用前によくお読みください。

■ 誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害は次の表示と意味で区別して説明しています。

⚠ 警告	死亡または重傷の発生が想定される内容
⚠ 注意	中程度の傷害や軽症の発生あるいは発生するおそれが想定される内容
ℹ 通知	物的損害の発生あるいは発生するおそれが想定される内容

図記号の意味	禁止	指示に従う
--------	----	-------

警告

- 有資格者以外は電気工事をおこなわない
法律で禁止されています。
- より線をはんだ固めしたり、傷や曲がった電線などを接続しない
発熱して火災・焼損の原因となる可能性、重傷を負う恐れがあります。
- 定格電圧、定格電流を超えて使用しない
火災・焼損の原因となる可能性、重傷を負う恐れがあります。
- プラグは濡れた手で抜き差しをしない
感電して重傷を負う恐れがあります。

注意

- 結線する場合は電線を奥まで差し込む
差し込み不足は発熱して火災・焼損の原因となる可能性、重傷を負う恐れがあります。

通知

- テストボタンやハンドルをスイッチとして使用しない
故障の恐れがあります。

警告

- 水のかかる場所や高温、低温、多湿、粉塵の多い場所に取り付けけない
発火・発熱、故障の恐れがあります。
- 硫黄ガスやアンモニアガスなどの多い場所、食用油などが付着しやすい場所には取り付けけない
発火・発熱、故障の恐れがあります。
- 検出孔（図1）に故意に異物を詰めない
正しく動作しない恐れがあります。
- アース工事を確実おこなう
感電してけがをする恐れがあります。
- 電気製品のアース線は必ず接続する
感電してけがをする恐れがあります。

図1 検出孔位置

図2 アース線処理方法

より線：1.25～2.0mm
単線：φ1.6

図3 差し込み位置

施工前に

必ずご確認ください

施工前に丁寧に開梱し、次の点をお確かめください。異常がございましたら購入元にご連絡ください。

1. 仕様をご要求のものと同じであるかお確かめください。
2. 輸送中の事故などにより、製品が破損していないかお確かめください。
3. 開梱したときに水濡れがないことを確認してお使いください。

仕様・定格

定格電圧・電流	AC100V 15A
定格周波数	50-60Hz
定格短時間電流	1500A
接続可能電線	本体裏面 アースカバー内
	φ1.6 および φ2 銅単線 1.25～2.0mm φ1.6
適合スイッチボックス	開口寸法（縦×横）：72×47mm以上 有効深さ：32mm以上

各部の名称とはたらき

① 表示ランプ（アラーム機能付タイプの場合）
② ブザー停止ボタン（アラーム機能付タイプの場合）
③ ハンドル（遮断機能付タイプの場合）
④ テストボタン（アラーム機能付タイプの場合）
⑤ 検出孔
⑥ アースカバー

※ 左図は遮断機能とアラーム機能付の2口タイプです。

No.	名称	はたらき
①	表示ランプ（アラーム機能付タイプの場合）	トラッキング現象を検知したときに点灯します。
②	ブザー停止ボタン（アラーム機能付タイプの場合）	警報ブザーを停止できます。
③	ハンドル（遮断機能付タイプの場合）	トラッキング現象を検知したときに下がります。
④	テストボタン（アラーム機能付タイプの場合）	機器が正常にはたらくか確認できます。
⑤	検出孔	穴の中にセンサーがあります。
⑥	アースカバー	アースカバーを開くと差し込み口があります。必要に応じて電気製品のアース線を接続してください。

トラッキング現象とは

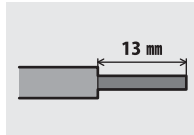
コンセントに差し込んだプラグに溜まったホコリに湿気が付着することでプラグの刃の間に微小な放電が起こります。トラッキング現象が繰り返されることでプラグより発火することがあります。



結線方法

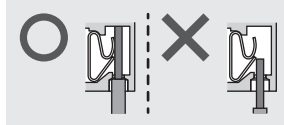
1 被覆をむく

コンセント裏面のストリップゲージにあわせて被覆を剥きます。
(φ1.6およびφ2銅単線専用)



2 電線を差込む

電線を奥まで差し込みます。

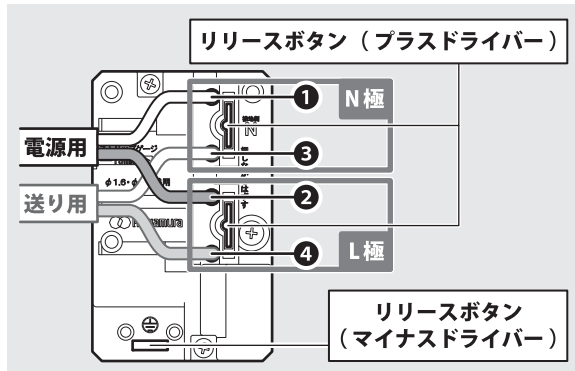


● 結線例

- ①と②(または③と④)に電線を差し込む。
③と④(または①と②)を送り端子として使用する。

⚠ 注意

①と③(または②と④)のペアにして電線を差し込まないでください。内部で短絡し焼損します。



● 電線の取外方法

ドライバーの先端でリリースボタンを押しながら外します。

⚠ 注意

ドライバーの先端でコンセントを破損したり、ケガをするおそれがあります。

■ 結線後

施工者さま

プレート設置完了後、青いフィルムを剥がしてください。付属の復旧手順書(手順書の上端4mm部分)を壁面とプレートとの間に挟んでください。

施主さま

壁面とプレートに挟まっている復旧手順書(復旧手順が記載されているタグ)をコンセント近傍の目の届くところに設置してください。

お問い合わせ先

河村電器産業株式会社

技術相談専用テレホンサービス

☎ 0120-661435

※承り時間は土・日・祝祭日・年末年始を除く、AM9:00～PM5:00です。

本社

〒489-8611 愛知県瀬戸市暁町3番86
TEL: (0561) 86-8111

営業所所在地

弊社ホームページでご確認ください。
<https://www.kawamura.co.jp>

施工会社さまへのお願い

施工完了後は下記に連絡先を記入し、本説明書および付属品を施主さまへお渡しください。

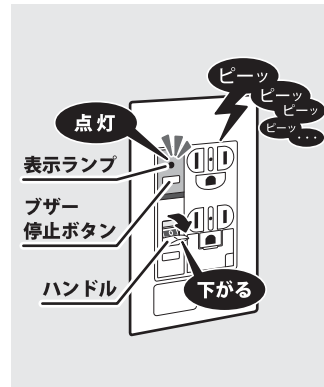
ご購入店名または施工会社名

	電話番号
	() —
	お引渡し日
	年 月 日

動作と復旧方法

■ 動作時の状態

トラッキング現象の初期段階を検知するとコンセントのタイプにより以下の動作をおこないます。



遮断機能付タイプの場合

ハンドルが下がって表示が赤色から緑色に変わります。

アラーム機能付タイプの場合

表示ランプが点灯して警報ブザーが鳴ります。
※ 警報ブザーを停めるためにはブザー停止ボタンを押してください。

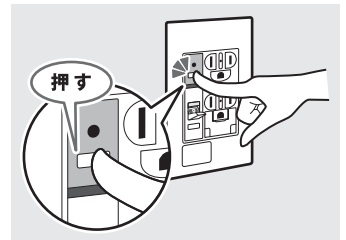
※ 以下の場合はトラッキング現象以外の原因が考えられます。ホーム分電盤や電気製品の取扱説明書をご覧ください。

- ・ハンドルが下がっていない
- ・表示ランプや警報ブザーが作動していないにもかかわらず電気製品が作動しないとき

■ 動作後の復旧方法

1 警報を停止する

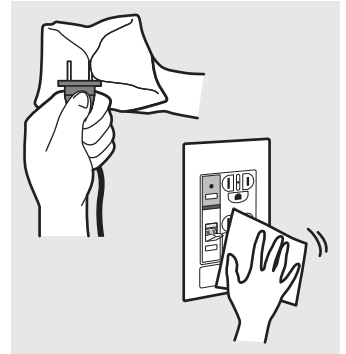
[ブザー停止] ボタンを押して警報ブザー音と表示ランプの点灯を停めます。



※ アラーム機能無タイプはこの操作は不要です。

2 プラグを抜いて掃除する

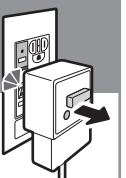
コンセントからプラグを抜いてプラグ両刃間のホコリとコンセント表面の汚れを乾いた布などできれいに掃除します。



※ ハンドル無タイプは電気製品の主電源がOFFになっていることを確認後、プラグを抜いてください。

便座の漏電遮断保護プラグやACアダプタなどのサイズが大きい電源プラグに干渉してハンドルが下がらない場合

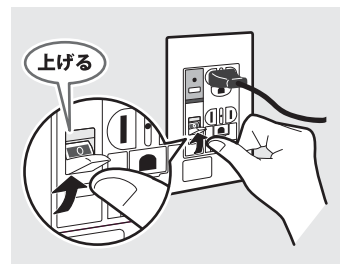
ハンドルが下がらなくてもコンセント内部の回路は遮断されています。そのまま電源プラグを抜くとハンドルが下がります。



3 プラグを再度差込む

きれいになったプラグを再度コンセントに差し込んでください。その後、コンセントのハンドルを上げます。

※ ハンドル無タイプはこの操作は不要です。



処置の完了

復旧処置が完了しても電気製品が作動しない場合は、プラグを抜いて直ちに電気工事業者へ連絡をし、点検を依頼してください。